

会計室

一般会計要求総額 382 百万円
(対前年度 +36.7%)

【令和6年度 予算要求の方針】

会計室では、簡素で効率的な組織のもと、公金の出納及び支出命令等に関する審査・指導に努め、適正な会計事務を執行する。

また、資金状況に応じたきめ細かな運用や調達を行い、安全かつ有利な資金管理を推進する。

さらに、財務会計システムの安定的な運用を行う。

なお、公金事務の効率性とともに確実性を担保するため、デジタル化の推進や適正な経費負担のあり方について検討する。

【令和6年度 予算要求の基本的な考え方】

新 : 新規事業、拡 : 拡充事業

会計事務

要求額 382百万円(対前年度 +36.7%)

適正な会計事務の執行に努め、会計事務執行に必要なシステムの安定した使用環境の保守管理、機能改善等を行う。

また、公金取扱手数料などの経費負担のあり方に関しては、国等の考え方や全国的な傾向を踏まえて検討を行う。

- ・会計管理事務
- ・財務会計システム構築事業
- ・^新 財務会計システム改修事業
- ・^拡 金融機関等公金取扱手数料

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和6年度に実施することが確定しているものではありません。

令和6年度会計室予算要求方針

1 令和6年度会計室予算要求総括及び方針

(1) 令和6年度会計室予算要求総括

【一般会計】

令和6年度要求総額	381,991千円
(令和5年度予算額)	279,374千円)
前年度比	+36.7%

(2) 令和6年度会計室予算要求の方針

会計室では、簡素で効率的な組織のもと、公金の出納及び支出命令等に関する審査・指導に努め、適正な会計事務を執行する。

また、資金状況に応じたきめ細かな運用や調達を行い、安全かつ有利な資金管理を推進する。

さらに、財務会計システムの安定的な運用を行う。

なお、公金事務の効率性とともに確実性を担保するため、デジタル化の推進や適正な経費負担のあり方について検討する。

2 重点的に取り組みたい主なもの

(1) 「稼げるまち」の実現

該当なし

(2) 「彩りあるまち」の実現

該当なし

(3) 「安らぐまち」の実現

該当なし

(4) その他の取り組み

- ・財務会計システム構築事業 177,628千円
再構築を実施した財務会計システムの借入及び安定的な運用のための保守等を行う。
- ・新規財務会計システム改修事業 7,000千円
業務負担軽減による事務処理時間削減等を図るため、財務会計システムの機能改善等改修を行う。
- ・会計管理事務 26,695千円
事務の外部委託を活用することで、簡素で効率的な組織体制を構築し、職員による審査・指導体制の強化を図る。
- ・拡充金融機関等公金取扱手数料 149,106千円
公金取扱手数料などの経費負担のあり方に関しては、国等の考え方や全国的な傾向を踏まえて検討を行う。

3 令和6年度予算編成に向けた事務事業の自己点検状況

令和6年度予算編成と同時並行的に取り組んでいる自己点検の内容については、予算案の決定に向け見直しを検討しているところです。現時点で、見直しの検討を行っている事業の例としては、以下のものがあります。

(1) その他一般経費（内部管理費）の見直し